

性感染症の発生状況(12月)

(県内16観測医の報告分)

保健所別発生状況

疾病区分		合計	熊本市	山鹿	菊池	阿蘇	御船	八代	水俣	人吉	有明	宇城	天草
性器クラミジア 感染症	男	17	15					1			1		
	女	35	24		2		4	4			1		
	計	52	39		2		4	5			2		
性器ヘルペス ウイルス感染 症	男	16	13					1				2	
	女	9	4		1		1	2			1		
	計	25	17		1		1	3			1	2	
尖圭コンジ ローマ	男	6	6										
	女	3	1				1				1		
	計	9	7				1				1		
淋菌感染症	男	9	7					1				1	
	女	2	1								1		
	計	11	8					1			1	1	
計	男	48	41					3			1	3	
	女	49	30		3		6	6			4		
	計	97	71		3		6	9			5	3	

*は、定点がない地区

年齢別発生状況

疾病区分		合計	0~ 14	15~ 19	20~ 24	25~ 29	30~ 34	35~ 39	40~ 44	45~ 49	50~ 54	55~ 59	60歳 ~
性器クラミジア 感染症	男	17			4	5	4	1	3				
	女	35			14	12	3	1	4	1			
	計	52			18	17	7	2	7	1			
性器ヘルペス ウイルス感染 症	男	16		1	4	3	3	1	1	1		1	1
	女	9		1		1	2		1	1	1	1	1
	計	25		2	4	4	5	1	2	2	1	2	2
尖圭コンジ ローマ	男	6			1		3	1	1				
	女	3			1	2							
	計	9			2	2	3	1	1				
淋菌感染症	男	9			3	3	1	1	1				
	女	2			1		1						
	計	11			4	3	2	1	1				
計	男	48		1	12	11	11	4	6	1		1	1
	女	49		1	16	15	6	1	5	2	1	1	1
	計	97		2	28	26	17	5	11	3	1	2	2

性感染症の発生状況(12月分)

(県内16観測医の報告分)

疾病名	報告数	発生状況
性器クラミジア感染症	52 (58)	報告数 52 件(前月比 0.9、前年同月比 1.2)で、前月比は減少、前年比は増加しています。男女別は、女性に 35 件と多く見られました。年齢別は、男性は 20～34 歳に 13 件と多く見られ、女性は 20～29 歳に 26 件と多く見られています。地区別は、熊本が 39 件と多く、次いで八代 5 件、御船 4 件、菊池、有明に各 2 件でした。
性器ヘルペスウイルス感染症	25 (20)	報告数 25 件(前月比 1.3、前年同月比 1.4)で前月比、前年比共に増加しています。男女別は、男性に 16 件と多く見られました。年齢別は、男性は 20～34 歳に 10 件と多く、女性は 15～70 歳以上と幅広く見られています。地区別は、熊本が 17 件と多く、次いで八代 3 件、宇城 2 件、菊池、御船、有明に各 1 件でした。
尖圭コンジローマ	9 (12)	報告数9件(前月比0.8、前年同月比1.0)で、前月比は減少、前年比では同数でした。男女別は、男性が6件と多く見られました。年齢別は、男性の30～34歳に3件と多く、女性では20～29歳に見られています。地区別は、熊本7件と多く、次いで御船、有明が各1件でした。
淋菌感染症	11 (14)	報告数11件(前月比0.8、前年同月比0.8)で、前月比、前年比とも減少しています。男女別は、男性に9件と多く見られました。年齢別は、男性は20～29歳に6件と多く、女性は20～24歳、30～34歳に各1件見られています。地区別は、熊本8件と多く、次いで八代、有明、宇城に各1件でした。

※()内数値は前月報告数

※報告数は県内16箇所の指定届出医療機関からの届出数であり、県内の発生総数ではありませんのでご注意ください。

※性感染症について

性器クラミジア感染症	潜伏期間は1～3週間。女性では、おりものが増える程度。しかし放置すると不妊症の原因となる。男性では排尿痛や分泌物の増加がみられることもあるが、淋病に比べて症状は軽い。
性器ヘルペスウイルス感染症	潜伏期間は2～10日。性器に痛みを伴う水疱や浅い潰瘍ができる。再発することが多い。
尖圭コンジローマ	潜伏期間は数週間～数か月。性器や肛門などにいぼ状の腫瘍ができる。
淋菌感染症	潜伏期間は3～10日。男性では、激しい排尿痛があり膿が出る。女性では、男性に比べて症状があまりないことが多い。

※STD(性感染症)に感染していると、性器に炎症や損傷がおこりHIV(エイズウイルス)感染が起こりやすくなると考えられます。県内各保健所で匿名、無料にて検査を受けることができます。詳しくは最寄りの保健所にお問い合わせください。

⇒ [熊本県のホームページ「エイズってなあに」](#)を是非ご覧ください。

(「熊本県のホームページ」→「健康・福祉」→「感染症・疾病対策」→「エイズ」→「エイズってなあに」)

健康危機管理課